

沖縄子どもの未来県民会議構成団体の皆様へ



平素より、本県子どもの貧困問題の解消に向けた県民運動に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

今般、新型コロナウイルス感染症というかつてない社会経済の危機に直面し、県民生活及び企業活動等の回復に御尽力いただいている各団体に対し、心から感謝を申し上げます。

さて、例年、県民会議の取組の進捗状況や各団体からの活動報告を受け、県民運動としての方向性等を話し合うために開催しております総会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本年は開催せずに、資料の提供を以て報告とさせていただくこととしました。

県民会議では、政府から小中学校等の臨時休校が要請された3月上旬より、いち早く緊急支援を実施し、その時々に応じて、子どもの居場所等への食事やマスク等の購入支援、地域の飲食店を「こども未来協力店」として認定し、より多くの生活困窮家庭に食事を届けるなど、途切れることなく支援を継続してまいりました。

この度、これまでの緊急支援を通じ、今後も地域において、生活困窮家庭に対して安定的に食事の支援を届けていくことが非常に重要であると考え、行政や企業等が連携した支援体制の構築を目指すこととしております。

地域において多様な主体がつながり、支え合う仕組みをつくり上げることは、貧困問題の解消だけでなく、食品ロスなどの持続可能な社会の課題解決にもつながるものであり、県の目指す「誰一人取り残さない」社会の構築の観点から、国連提唱のSDGsとも連動するものです。

今後さらに、県民運動として取組が展開できますよう、構成団体の皆様におかれましても、引き続き、御理解と御協力をお願い申し上げます。

子どもたちの将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、夢や希望を持って成長していける社会の実現を目指し、「つながり、みんなで育もう！」を合言葉に、県民一体となった取組を共に推進してまいりましょう。

令和2年6月19日

沖縄子どもの未来県民会議
会長 玉城デニー